

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	カラートップU基剤
会社名	株式会社エービーシー商会
住所	〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-14
担当部門	化成品事業部
電話番号	03-3507-7176
FAX番号	03-3507-7178
緊急連絡先	03-3507-7176(直通)
作成日	2004年 12月 3日
改訂日	2023年 5月 31日
整理番号	AS-22111
推奨用途及び使用上の制限	(推奨用途) 塗料又はコーティング材 (使用上の制限) 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

- ・ 引火性液体 区分2

健康に対する有害性

- ・ 急性毒性（吸入） 区分4
- ・ 皮膚腐食性／刺激性 区分2
- ・ 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2A
- ・ 発がん性 区分2
- ・ 生殖毒性 区分1B
- ・ 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分1
- ・ 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分3

環境に対する有害性

- ・ 水生環境有害性 短期（急性） 区分2
- ・ 水生環境有害性 長期（慢性） 区分2

GHSラベル要素

絵表記



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

- ・ 引火性の高い液体及び蒸気
- ・ 吸入すると有害
- ・ 皮膚刺激
- ・ 強い眼刺激
- ・ 発がんのおそれの疑い
- ・ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・ 肝臓、血液系、呼吸器系、中枢神経系、腎臓の障害
- ・ 呼吸器系への刺激のおそれ
- ・ 眠気又はめまいのおそれ
- ・ 長期にわたる、又は反復ばく露によるの血液系、呼吸器系、聴覚器官、神経系、精巣の障害
- ・ 長期継続的影響によって水生生物に毒性

国、地域情報

- ・ 化審法 優先評価化学物質を含有する。
- ・ 安衛法 特定化学物質 特定第2類物質 特別有機溶剤等を含有する
- ・ 安衛法 第2種有機溶剤等を含有する。
- ・ 安衛法 健康障害防止指針公表物質を含有する。
- ・ 消防法 危険物第4類第2石油類（非水溶性）「火気厳禁」危険等級Ⅲ

注意書き

安全対策

- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・ 容器を密閉しておくこと。
- ・ 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけることー禁煙。
- ・ 着火源となる恐れのある機械等の使用を避けること。
- ・ 個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
- ・ 保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。
- ・ 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
- ・ 換気が十分でない場合には呼吸用保護具を着用すること。
- ・ ミスト／蒸気を吸入しないこと。
- ・ 取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・ 環境への放出を避けること。

保管

- ・ 日光から遮断して容器を密閉し換気の良い場所で施錠して保管すること。

廃棄

- ・ 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

応急措置

- ・ 火災時には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸をしやすい姿勢で休息させ、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 飲み込んだ場合、無理して吐かせず、口をすすぎ、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。眼の痛みが続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 皮膚（又は毛髪）に付着した場合、直ちに、すべての汚染された衣類を取り除き、多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・ 皮膚刺激があるときは、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ ばく露又はその懸念がある場合や、気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 漏出したときは、漏出物を回収すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化 学 名	含有量 (%)	官報公示整理番号		CAS No.
		化審法	安衛法	
トリレンジイソアネート	≤1	(3)-2214	—	26471-62-5
※ キレン	20 ~ 30	(3)-3	—	1330-20-7
※ エチルベンゼン	15 ~ 25	(3)-28	—	100-41-4
メチルエチルケトン	5 ~ 10	(2)-542	—	78-93-3
※ 2-エトキシエチルアセテート	1 ~ 5	(2)-740	—	111-15-9

※: PRTR法対象成分(詳細は、15. 適用法令に示す。)

### 4. 応急措置

- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚又は髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所へ移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時には医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 泡、乾燥砂、粉末。
- 火災時の特融の危険有害性 : 火災の際や加熱された場合、容器が破裂するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 漏洩した場合、着火源を除去すること。速やかに容器を安全な場所に移す。移動可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。指定の消火剤を使用すること。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 作業の際には適切な保護具を着用すること。消火活動は風上から行うこと。安全に対処できるのであれば可燃性のものを周囲から素早く取り除くこと。

### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 風下の人を退避させる。漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。屋内の場合には処理が終わるまで十分に換気を行う。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。排水系、下水または水路への漏出を防止すること。
- 封じ込め及び浄化方法及び機械 : 漏出物を砂、パーミキュライト等の不活性な吸収剤に吸収し、適した容器に回収すること。散水してはならない。可能な限り液体を回収すること。散水し飛散させてはならない。衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収すること。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 安全取扱い注意事項 : 適切な保護具を使用すること。眼、皮膚及び衣類にふれないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。
- 衛生対策 : 本物質の取り扱い、保管、作業を行う場所での飲食及び喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。
- 技術的対策 : 適切な保護具を使用すること。
- 保管
- 安全な保管条件 : 容器は直射日光を避け、通風の良い、冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料 : 腐食しやすい容器を避ける。

### 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度	成 分	管理濃度		許容濃度
		作業環境評価基準	日本産業衛生学会	ACGIH (TWA)
	トリレンジイソアネート	0.005ppm	0.005ppm	0.005ppm
	キレン	50ppm	50ppm	100ppm
	エチルベンゼン	20ppm	50ppm	20ppm
	メチルエチルケトン	200ppm	200ppm	200ppm
	2-エトキシエチルアセテート	5ppm	5ppm	5ppm
※: 特定粉塵作業に該当しないため対象外。				
設備対策	: 必要に応じ、送風機などを用いて換気する。炎、火花、高温体との接触及びその他着火源となる恐れのある機器等の使用を避けること。			
保護具	: 下記に示す保護具の着用を推奨する。 <ul style="list-style-type: none"><li>呼吸用保護具 : 有機溶剤用防毒マスク</li><li>保護眼鏡 : ゴーグル型保護眼鏡</li><li>保護手袋 : 耐油性ゴム手袋、ビニール手袋、軍手</li><li>保護衣 : 長袖、長ズボンの作業着</li></ul>			

### 9. 物理的及び化学的性質

- 外観等 : 淡黄色粘稠性液体
- 臭気 : 悪臭
- pH : 情報なし
- 融点／凝固点 : 情報なし
- 沸点 : 79.6℃
- 引火点 : 22℃
- 発火点 : 情報なし
- 爆発範囲 : 情報なし
- 蒸気圧 : 情報なし
- 蒸気密度 : 情報なし
- 蒸発速度 : 情報なし
- 比重 : 0.9~1.0
- 溶解性 : 水と不溶。7セトンに可溶。
- オクタン/水分係数 : 情報なし

燃焼性 : 情報なし 分解温度 : 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 水、アミン等の活性水素を有する化合物と容易に反応する。水と反応し、炭酸ガスが発生し容器を破裂させることがある。  
化学的安定性 : 密閉状態では安定である。  
危険有害反応可能性 : 水、アミン等の活性水素を有する化合物と容易に反応する。水と反応し、炭酸ガスが発生し容器を破裂させることがある。  
避けるべき条件 : いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。加圧、切断、溶接、叩付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。水、アミン化合物の混入。  
混触危険物質 : 酸化性物質、水、アミン類、強酸化剤、強酸、強塩基、アルコール類。  
危険有害な分解生成物 : 熱分解は、刺激性で有毒なガスと蒸気を放出する事がある。窒素酸化物 (Nox)、シアニ化水素

11. 有害性情報 (人についての症例・免疫的情報を含む)

別紙「有害性情報一覧」参照

12. 環境影響情報

製品として

生態毒性 : 情報なし 土壤中の移動性 : 情報なし  
残留性/分解性 : 情報なし 他の有害影響 : 情報なし  
生体蓄積性 : 情報なし

成分の水生環境有害性情報

	水生環境有害性 短期 (急性)	水生環境有害性 長期 (慢性)	オゾン層への有害性
トリレンジ イソシアネート	区分1	区分1	分類できない
キシレン	区分2	区分2	分類できない
エチルベンゼン	区分1	区分2	分類できない
メチルエチルケトン	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
2-エトキシエチルアセテート	区分3	区分に該当しない	分類できない

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

輸送時は直射日光が当たらないようにし、容器からの漏れがないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
国連分類 : クラス 3 国連番号 : 1 9 9 2  
容器等級 : II 国連輸送名 : その他の引火性液体 (毒性のもの)  
海洋汚染物質 : 環境有害物質に該当する  
陸上輸送  
・消防法  
容器 : 危険物の規制に関する規則 別表第3の2および第3の4  
金属製ドラム (250ℓ)、プラスチックドラム (250ℓ)、金属製容器 (60ℓ) など  
容器表示 : 危険物第4類第2石油類 (非水溶性、指定数量 1,000ℓ) 危険等級Ⅲ  
品名、化学物質名、数量、火気厳禁  
積載方法 : 運搬時の積み重ね高さは3m以下とする。  
混載禁止 : 第1類および第6類の危険物、高圧ガスの混載禁止。  
・毒劇物取締法 : 該当しない  
・高圧ガス保安法 : 該当しない  
海上輸送  
・船舶安全法 : 引火性液体類 容器等級Ⅱ  
容器は (財) 日本船舶用品検定協会の検査を受けた U N マーク表示容器を使用すること。  
航空輸送  
・航空法 : 引火性液体 容器等級Ⅱ  
容器は (財) 日本船舶用品検定協会の検査を受けた U N マーク表示容器を使用すること。  
緊急時応急措置指針番号 : 1 3 1

15. 適用法令

化審法 : ・ 法第2条 (特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質)  
優先評価化学物質  
成分名  
トリレンジ イソシアネート  
キシレン  
エチルベンゼン  
メチルエチルケトン  
労働安全衛生法 : ・ 施行令 別表第3、特定化学物質障害予防規則第2条  
特別有機溶剤等  
・ 施行令 別表第6の2、有機溶剤中毒予防規則第1条の1  
第2種有機溶剤等  
・ 施行令 別表第1 (危険物)  
引火性の物  
・ 法第57条、施行令第18条 別表第9 (名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物)  
成分名  
トリレンジ イソシアネート  
キシレン  
エチルベンゼン

		<div> <div>メチルエチルケトン</div> <div>2-エトキシエチル=アセテート</div> </div>
	・ 法第65条の1、施行令第21条(昭和63年 9月 1日 労働省告示第75号 作業環境評価基準別表)	該当しない
		<div>成分名</div> <div>トリレンジ イソシアネート</div> <div>キシレン</div> <div>エチルベンゼン</div> <div>メチルエチルケトン</div> <div>2-エトキシエチル=アセテート</div>

有害性情報一覧

有害性項目		主要成分	製品	主要成分									
				トリレンジイソシアネート	キシレン	エチルベンゼン	メチルエチルケトン	2-エトキシエチルアセテート					
急性毒性	経口 (LD <sub>50</sub> )	分類できない	区分に該当しない 3,332mg/kg	区分に該当しない 3,500mg/kg	区分に該当しない 3,500mg/kg	区分に該当しない 2,737mg/kg	区分に該当しない 2,700mg/kg						
	経皮 (LD <sub>50</sub> )	分類できない	区分に該当しない 10,000mg/kg	区分4 1,700mg/kg	区分に該当しない 15,400mg/kg	区分に該当しない 13,000mg/kg	区分に該当しない 10227mg/kg						
	吸入：蒸気 (LC <sub>50</sub> )	区分4	区分1 26ppm	区分4 6,700ppm	区分4 4,000ppm	区分4 11,700ppm	区分4 >1500ppm						
	吸入：ミスト (LC <sub>50</sub> )	分類できない	分類できない 情報なし	分類できない 情報なし	区分に該当しない 27.5mg/kg	分類できない 情報なし	分類できない 情報なし						
皮膚腐食性/刺激性		区分2	区分1	区分2	分類できない	区分2	区分に該当しない						
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性		区分2A	区分2A	区分2	区分2B	区分2A	区分2B						
呼吸器感作性		分類できない	区分1	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない						
皮膚感作性		分類できない	区分1	分類できない	区分に該当しない	分類できない	分類できない						
生殖細胞変異原性		分類できない	区分に該当しない	分類できない	区分に該当しない	分類できない	分類できない						
発がん性		区分2	区分2	分類できない	区分2	分類できない	分類できない						
生殖毒性		区分1B	分類できない	区分1B	区分1B	分類できない	区分1B						
特定標的臓器毒性	単回ばく露	区分1、区分3	区分1	区分1、3	区分3	区分2、3	区分1、3						
	反復ばく露	区分1	区分1、2	区分1	区分1	区分1	区分1						
誤えん有害性		分類できない	分類できない	区分1	区分1	分類できない	分類できない						

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	カラートップU 着色剤(各色)
会社名	株式会社エービーシー商会
住所	〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-14
担当部門	化成品事業部
電話番号	03-3507-7176
FAX番号	03-3507-7178
緊急連絡先	03-3507-7176(直通)
作成日	2003年 1月 8日
改訂日	2023年 5月 31日
整理番号	AS-22211
推奨用途及び使用上の制限	(推奨用途) 塗料又はコーティング材 (使用上の制限) 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

- ・ 引火性液体 区分2

健康に対する有害性

- ・ 急性毒性（吸入：蒸気） 区分4
- ・ 皮膚腐食性／刺激性 区分2
- ・ 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2
- ・ 発がん性 区分2
- ・ 生殖毒性 区分1A  
追加区分
- ・ 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分1
- ・ 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分1

環境に対する有害性

- ・ 水生環境有害性 短期（急性） 区分2
- ・ 水生環境有害性 長期（慢性） 区分3

GHSラベル要素

絵表記



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

- ・ 引火性の高い液体及び蒸気
- ・ 吸入すると有害
- ・ 皮膚刺激
- ・ 強い眼刺激
- ・ 発がんのおそれの疑い
- ・ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・ 授乳中に子に害を及ぼすおそれ
- ・ 肝臓、呼吸器系、腎臓、中枢神経系の障害
- ・ 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器系、神経系、腎臓、中枢神経系、聴覚器の障害
- ・ 水生生物に毒性
- ・ 長期継続的影響によって水生生物に有害

国、地域情報

- ・ 化審法 優先評価化学物質を含有する
- ・ 安衛法 特定化学物質 第2類物質 特別有機溶剤等を含有する。
- ・ 安衛法 第2種有機溶剤を含有する。
- ・ 消防法 危険物第4類第2石油類（非水溶性）「火気厳禁」危険等級Ⅲ

注意書き

安全対策

- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・ 容器を密閉しておくこと。
- ・ 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけることー禁煙。
- ・ 着火源となる恐れのある機械等の使用を避けること。
- ・ 個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
- ・ 保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。
- ・ 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
- ・ 換気が十分でない場合には呼吸用保護具を着用すること。
- ・ ミスト／蒸気を吸入しないこと。
- ・ 取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・ 環境への放出を避けること。

保管

- ・ 日光から遮断して容器を密閉し換気の良い場所で施錠して保管すること。

廃棄

- ・ 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

応急措置

- ・ 火災時には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸をしやすい姿勢で休息させ、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 飲み込んだ場合、無理して吐かせず、口をすすぎ、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。眼の痛みが続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 皮膚(又は毛髪)に付着した場合、直ちに、すべての汚染された衣類を取り除き、多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・ 皮膚刺激があるときは、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ ばく露又はその懸念がある場合や、気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 漏出したときは、漏出物を回収すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別		混合物			
	化 学 名	含有量 (%)	官報公示整理番号		CAS No.
			化審法	安衛法	
	アクリル樹脂	10 ～ 20	非公開	—	非公開
※	トルエン	0.1 ～ 0.5	(3)-2	—	108-88-3
※	キシレン	1 ～ 10	(3)-3	—	1330-20-7
※	エチルベンゼン	1 ～ 10	(3)-28	—	100-41-4
	酢酸ブチル	5 ～ 15	(2)-731	2-(6)-226	123-86-4
	酸化チタン(IV)	0.1 ～ 20	(5)-5225	—	13463-67-7
	酸化鉄	0.1 ～ 10	(1)-357	—	1309-37-1
	銅フタロシアニン系顔料	0.1 ～ 1	(5)-3299	—	147-14-8
	カーボンブラック	0 ～ 0.5	(5)-3328	—	1333-86-4

※. PRTR法対象成分(トルエンは、1%未満のため対象外。他の詳細は、15. 適用法令に示す。)

4. 応急措置

眼に入った場合	： 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	： 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚又は髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。
吸入した場合	： 新鮮な空気のある場所へ移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	： 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時には医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	： 泡、乾燥砂、粉末。
火災時の特融の危険有害性	： 火災の際や加熱された場合、容器が破裂するおそれがある。
特有の消火方法	： 漏洩した場合、着火源を除去すること。速やかに容器を安全な場所に移す。移動可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。指定の消火剤を使用すること。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	： 作業の際には適切な保護具を着用すること。消火活動は風上から行うこと。安全に対処できるのであれば可燃性のものを周囲から素早く取り除くこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	： 風下の人を退避させる。漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。屋内の場合には処理が終わるまで十分に換気を行う。
環境に対する注意事項	： 環境への放出を避けること。排水系、下水または水路への漏出を防止すること。
封じ込め及び浄化方法及び機材	： 漏出物を砂、バーミキュライト等の不活性な吸収剤に吸収し、適した容器に回収すること。散水してはならない。可能な限り液体を回収すること。散水し飛散させてはならない。衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
安全取扱い注意事項	： 適切な保護具を使用すること。 眼、皮膚及び衣類にふれないようにする。 蒸気や噴霧の吸入を避ける。 環境への放出を避けること。
衛生対策	： 本物質の取り扱い、保管、作業を行う場所での飲食及び喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。
技術的対策	： 適切な保護具を使用すること。
保管	
安全な保管条件	： 容器は直射日光を避け、通風の良い、冷暗所に保管する。
安全な容器包装材料	： 腐食しやすい容器を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度		許容濃度		
	成 分	管理濃度	許容濃度	
		作業環境評価基準	日本産業衛生学会	ACGIH (TWA)
	アクリル樹脂	設定されていない	設定されていない	設定されていない
	トルエン	20ppm	50ppm	20ppm
	キシレン	50ppm	50ppm	100ppm
	エチルベンゼン	20ppm	50ppm	20ppm
	酢酸ブチル	150ppm	100ppm	100ppm
※	酸化チタン(IV)	設定されていない	第2種粉塵 1mg/m <sup>3</sup>	10mg/m <sup>3</sup>
	酸化鉄	設定されていない	第2種粉塵 1mg/m <sup>3</sup>	5mg/m <sup>3</sup>
	銅フタロシアニン系顔料	設定されていない	設定されていない	設定されていない
※	カーボンブラック	設定されていない	第2種粉塵 1mg/m <sup>3</sup>	3.0mg/m <sup>3</sup>

- 設備対策 : ※、特定粉塵作業に該当しないため対象外。  
必要に応じ、送風機などを用いて換気する。  
炎、火花、高温体との接触及びその他着火源となる恐れのある機器等の使用を避けること。
- 保護具 : 下記に示す保護具の着用を推奨する。  
・呼吸用保護具 : 有機溶剤用防毒マスク  
・保護眼鏡 : ゴーグル型保護眼鏡  
・保護手袋 : 耐油性ゴム手袋、ビニール手袋、軍手  
・保護衣 : 長袖、長ズボンの作業着

9. 物理的及び化学的性質

- 外観等 : 液体(各色) 爆発範囲 : 情報なし  
臭気 : 特異臭(溶剤) 蒸気圧 : 情報なし  
pH : 情報なし 蒸気密度 : 情報なし  
融点／凝固点 : 情報なし 蒸発速度 : 情報なし  
沸点 : 情報なし 比重 : 1.6～1.7 (25℃)  
引火点 : 22℃ 溶解性 : 水と不溶。7-EtOHなどの有機溶剤に可溶。  
発火点 : 情報なし 水／水分配係数 : 情報なし  
燃焼性 : 情報なし 分解温度 : 情報なし

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 情報なし。  
化学的安定性 : 通常の取扱では安定である。  
危険有害反応可能性 : イソシアネート類などと反応し発熱する。  
避けるべき条件 : 揮発性の高い溶剤を含有するため、高温での保管は避ける。  
混触危険物質 : 酸性物質、イソシアネート類  
危険有害な分解生成物 : 燃焼により一酸化炭素、窒素酸化物、その他低分子モノマーなどの有毒ガスが発生する。

11. 有害性情報（人についての症例・免疫的情報を含む）

別紙「有害性情報一覧」参照

12. 環境影響情報

- 製品として  
生態毒性 : 情報なし 土壤中の移動性 : 情報なし  
残留性/分解性 : 情報なし 他の有害影響 : 情報なし  
生体蓄積性 : 情報なし

成分の水生環境有害性情報

	水生環境有害性 短期（急性）	水生環境有害性 長期（慢性）	オゾン層への有害性
アクリル樹脂	情報なし	情報なし	情報なし
トルエン	区分2	区分3	分類できない
キシレン	区分2	区分2	分類できない
エチルベンゼン	区分1	区分2	分類できない
酢酸ブチル	区分3	区分に該当しない	分類できない
酸化チタン	区分に該当しない	区分4	分類できない
酸化鉄	分類できない	分類できない	分類できない
銅フタディン系顔料	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
カーボンプラック	区分に該当しない	分類できない	分類できない

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

- 輸送時は直射日光が当たらないようにし、容器からの漏れがないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
- 国連分類 : クラス 3 国連番号 : 1263  
容器等級 : II 国連輸送名 : 塗料又は塗料関連物質  
海洋汚染物質 : 環境有害物質に該当しない  
陸上輸送  
・消防法  
容器 : 危険物の規制に関する規則 別表第3の2および第3の4  
金属製ドラム(250ℓ)、プラスチックドラム(250ℓ)、金属製容器(60ℓ)など  
容器表示 : 危険物第4類第2石油類(非水溶性、指定数量 1,000ℓ) 危険等級Ⅲ  
品名、化学物質名、数量、火気厳禁  
積載方法 : 運搬時の積み重ね高さは3m以下とする。  
混載禁止 : 第1類および第6類の危険物、高圧ガスの混載禁止。  
・毒劇物取締法 : 該当しない  
・高圧ガス保安法 : 該当しない  
海上輸送  
・船舶安全法 : 引火性液体類 容器等級Ⅱ  
容器は(財)日本船舶用品検定協会の検査を受けたUNマーク表示容器を使用すること。



航空輸送  
・航空法 : 引火性液体 容器等級Ⅱ  
容器は(財)日本船舶用品検定協会の検査を受けたUNマーク表示容器を使用すること。  
緊急時応急措置指針番号 : 128

15. 適用法令

- 化審法 : ・ 法第2条(特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質)  
優先評価化学物質  
成分名  
トルエン  
キシレン  
エチルベンゼン
- 労働安全衛生法 : ・ 施行令 別表第3、特定化学物質障害予防規則第2条  
特定第2類物質  
・ 施行令 別表第6の2、有機溶剤中毒予防規則第1条の1  
第2種有機溶剤等  
・ 施行令 別表第1(危険物)  
引火性の物  
・ 法第57条、施行令第18条 別表第3、第9(名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物)  
成分名  
トルエン  
キシレン  
エチルベンゼン  
酢酸ブチル  
酸化チタン(Ⅳ)  
酸化鉄  
銅フタロシアニン系顔料  
カーボンブラック  
・ 法第65条の1、施行令第21条(昭和63年 9月 1日 労働省告示第75号 作業環境評価基準別表)  
成分名  
トルエン  
キシレン  
エチルベンゼン  
酢酸ブチル  
・ 労働基準局長通達(平成5年5月17日 基発第3122号の3 変異原性が認められた化学物質)  
該当しない  
・ 法第28条第3項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質を定める告示(健康障害防止指針公表物質)  
該当しない  
・ 労働安全衛生規則第577条の2第3項 がん原性物質  
該当しない
- 大気汚染防止法 : ・ 法第2条の1の3、施行令第1条(ばい煙/有害物質)  
該当しない  
・ 法第17条の1、施行令第10条(特定物質)  
該当しない  
・ 法第2条の13(中央環境審議会第9次答申、有害大気汚染物質)  
成分名  
トルエン  
キシレン  
エチルベンゼン  
銅フタロシアニン系顔料
- 水質汚濁防止法 : ・ 法第2条の2の1、施行令第2条  
該当しない
- 悪臭防止法 : ・ 法第2条の1、施行令第1条(特定悪臭物質)  
成分名  
トルエン  
キシレン
- 消防法 : ・ 法第2条の7 別表第1(危険物)  
危険物第4類第2石油類(非水溶性、指定数量 1,000ℓ) 危険等級Ⅲ
- 毒劇物取締法 : ・ 法第2条 別表第1～3、施行規則第4条の2 別表第1  
該当しない
- 海洋汚染防止法 : ・ 危規則告示別表第1備考1(4)、備考2(8)(環境有害物質)  
環境有害物質に該当しない
- 船舶安全法 : ・ 危規則告示別表第1  
引火性液体類 容器等級Ⅱ
- 航空法 : ・ 法第86条、施行規則第194条  
引火性液体 容器等級Ⅱ
- P R T R 法 : ・ 法第2条の2、施行令第1条 別表第1(第1種指定化学物質)

政令番号	347	103	73
成分	トルエン	キシレン	エチルベンゼン
色番			
#3205	0.42※	5.7	4.8
#3233	0.42※	5.7	4.8
#3455	0.43※	5.7	4.9
#3501	0.40※	5.8	4.9
#3502	0.40※	6.8	5.7
#3505	0.40※	7.1	6.0

#3507	0.42※	5.6	4.8
#3510	0.41※	5.6	4.8
#3511	0.42※	5.8	4.9
#3525	0.41※	5.7	4.8
#3545	0.41※	5.8	4.9
#3633	0.42※	5.6	4.8
#21	0.13※	5.8	5.0
#31	0.42※	6.0	5.1
#43	0.43※	5.6	4.8

※: 1%未満のため対象外。

## 16. その他の情報

主な引用文献 : ・ GHS 対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針（社）日本化学工業協会編（2012年 6月）  
・ 各原材料製造会社発行の「安全データシート」

記載事項の問い合わせ先 : 株式会社エービーシー商会 化成品事業部 TEL 03-3507-7176

本製品の安全データシートは、当社の製品を安全に使用して頂くための注意事項を簡潔にまとめたものです。

本製品の適正な使用については、使用者の責任において行って下さい。

有害性情報一覧

有害性項目		主要成分	製品	主要成分								
				アクリル樹脂	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	酢酸ブチル	酸化チタン(Ⅳ)	カーボンブラック		
急性毒性	経口 (LD <sub>50</sub> )	区分に該当しない	分類できない 情報なし	区分に該当しない 4, 800mg/kg	区分に該当しない 3, 600mg/kg	区分に該当しない 3, 500mg/kg	区分に該当しない 14, 130mg/kg	区分に該当しない 20, 000mg/kg	区分に該当しない 8, 000mg/kg			
	経皮 (LD <sub>50</sub> )	区分に該当しない	分類できない 情報なし	区分に該当しない 12, 000mg/kg	区分に該当しない 3, 160mg/kg	区分に該当しない 15, 400mg/kg	区分に該当しない 17, 600mg/kg	区分に該当しない 10, 000mg/kg	分類できない 情報なし			
	吸入：蒸気 (LC <sub>50</sub> )	区分4	分類できない 情報なし	区分4 4, 800ppm	区分4 4, 330ppm	区分4 4, 000ppm	分類できない 4, 000ppm	区分に該当しない 情報なし	区分に該当しない 情報なし			
	吸入：ミスト (LC <sub>50</sub> )	分類できない	分類できない 情報なし	分類できない 情報なし	分類できない 情報なし	分類できない 情報なし	分類できない 1. 85mg/ℓ	区分に該当しない 5. 09 mg/L	分類できない 情報なし			
皮膚腐食性/刺激性		区分2	分類できない	区分2	分類できない	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない			
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性		区分2	分類できない	区分2B	分類できない	区分2B	区分2B	分類できない	区分に該当しない			
呼吸器感作性		分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない			
皮膚感作性		分類できない	分類できない	区分に該当しない	分類できない	分類できない	分類できない	区分に該当しない	分類できない			
生殖細胞変異原性		分類できない	分類できない	区分に該当しない	分類できない	区分に該当しない	分類できない	分類できない	分類できない			
発がん性		区分2	分類できない	分類できない	分類できない	区分2	分類できない	区分2	区分2			
生殖毒性		区分1A、追加区分	分類できない	区分1A、追加区分	分類できない	区分1B	分類できない	分類できない	分類できない			
特定標的臓器毒性	単回ばく露	区分1	分類できない	区分1、3	区分1	区分3	区分3	分類できない	分類できない			
	反復ばく露	区分1	分類できない	区分1	分類できない	区分2	分類できない	区分1	区分1			
誤えん有害性		区分に該当しない	分類できない	区分1	区分1	区分1	分類できない	分類できない	分類できない			